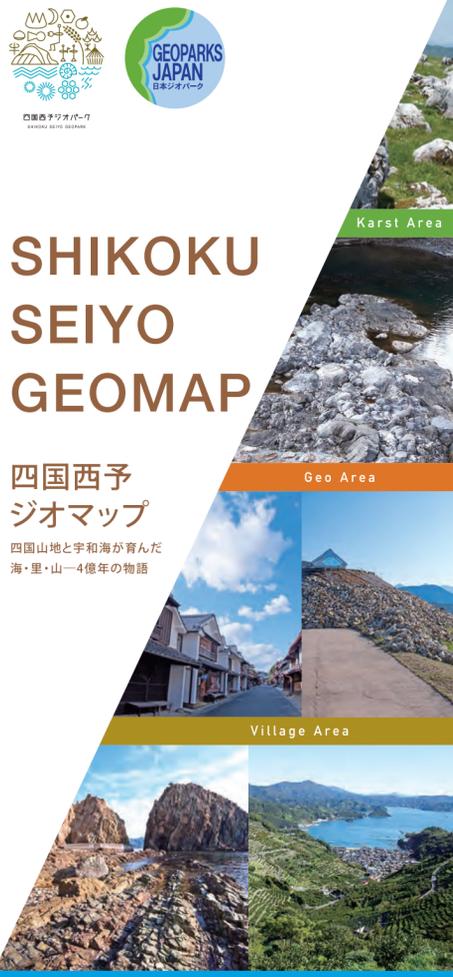




# SHIKOKU SEIYO GEOMAP

## 四国西予ジオマップ

四国山地と宇和海が育んだ海・山・川4億年の物語



# 私たちのルーツをたどる旅。



## 変わりゆく大地。変わらない原風景。

ジオとは大地のこと。大地の成り立ちとそこで育まれた自然や生態系、人々の暮らしを丸ごと感じることができる「大地の公園」がジオパークです。

西予市には、日本列島誕生期の貴重な地質や海・里・山における昔ながらの人々の営みの記憶が残ります。

私たちが住む日本列島は、どのようにつくられたのだろう？ 私たち日本人の祖先は、どのような暮らしをしていたのだろう？ そんな疑問に答えてくれます。

西予市内のジオサイトをめぐれば、日本のことを、地球のことを、そして自分自身のルーツを強く意識できるはずです。

ジオパークの考え方 「大地」と「自然」と「人々の営み」のつながり



Table with 2 columns: City and Access Method (Flight, Train, Bus, etc.)

Table with 2 columns: City and Local Access (Bus, Taxi, etc.)

一般社団法人SGS TEL:0894-89-3126 (水曜日・休日)

## 黒瀬川構造帯の謎

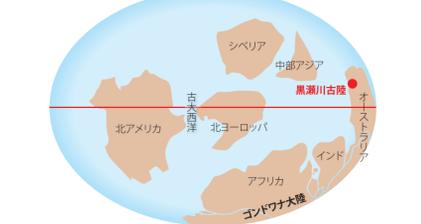
全ては、ここから始まったのかもしれない。



日本列島の地質は約2億5,000万年前から始まる中生代より新しい地質がほとんどですが、城川地区を流れる黒瀬川流域の地質からは約4億年以上前のサンゴ類や三葉虫の化石が発見されています。

## 約4億年前の Gondwana 大陸

その成り立ちには諸説ありますが、かつて南半球には、現在のインド大陸やオーストラリア大陸などがひとまりになった「Gondwana 大陸」が存在していました。



## 黒瀬川構造帯で見つかった、ハチノスサンゴ

約4億2,500万年前に暖かい海でつくられたとされるその化石は、オーストラリアや南中国のものと同種種が多いことから、黒瀬川構造帯もその一部で約1億5,000万年前にアジア大陸の東の端に移動してきたと考えられています。

## 総延長1,000kmにも及ぶ黒瀬川帯

黒瀬川構造帯とそれに関連する地層(黒瀬川帯)は数kmの短い幅で、西は九州から東は関東まで続き、総延長は約1,000kmにも及びます。



## 四国西予ジオパークで特徴のある地質が見られる場所を紹介します。



MAP 3-I G1 下相の海底地すべり跡(黒瀬川エリア)

MAP 3-J G5 中津川のトウファ(黒瀬川エリア)



MAP 3-G V4 大和田橋付近のかめ穴(肱川上流エリア)

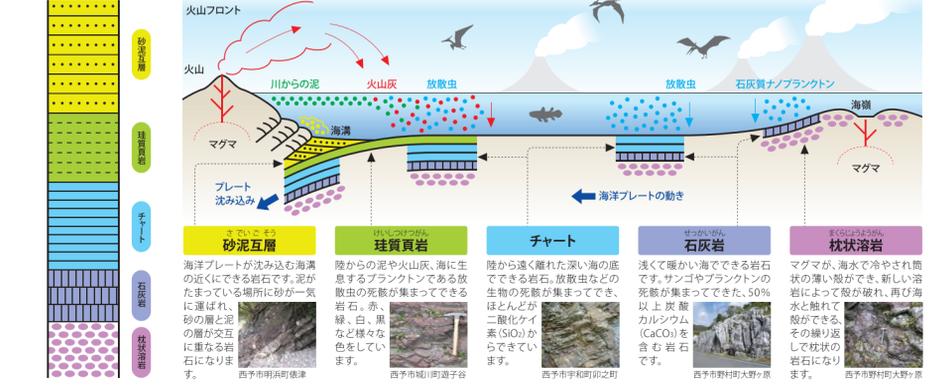


MAP 1-L K3 寺山の枕状溶岩(四国カルスト・舟戸川エリア)

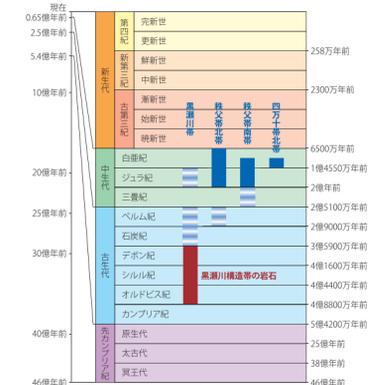
## 移動する海洋プレートと西予の地質

西予市はその昔、海の底だった。例えば西予市で最も高い標高1,400mにある野村地区大野ヶ原の四国カルスト、緑のじゅうたんが広がる景色のなかに点在する白い石灰岩は、暖かいサンゴの海から運ばれてきた地層です。

## 海洋プレートの動き



## 西予市の大地の成り立ち



海洋プレートの動きによってできた地質は、形成された年代や特徴によって区分されます。西予市に主に分布しているのが主に中生代のジュラ紀に形成された秩父帯です。

## ジオ満喫 オススメコース

Route: 北部宇和海エリア 移動時間 110分

Route: 肱川上流エリア 移動時間 35分

Route: 黒瀬川エリア 移動時間 45分

Route: 四国カルスト・舟戸川エリア 移動時間 70分

## 西予市の地形と気候風土



南国が一面の雪化粧に シベリア高気圧が九州から西予市へ向かって押し寄せ、四国山地を越えて宇和海に吹きつけ、雪が降ります。



肱川上流の野村盆地や宇和盆地では秋から冬にかけての良く晴れた朝、幻想的な朝霧に覆われることがあります。



宇和海に面する明浜地区や三瓶地区の段々畑で育まれる柑橘類。そのおいしさを育むのが3つの光です。

Vertical strip of information including elevation scale, local products, and cultural events

標高差1,400mの原風景とその恵み

自然(ジオ)の恵み 大野ヶ原大根

原風景と文化 大野ヶ原(四国カルスト)

シイタケ 豊かな自然環境とクスギの原木で育まれたシイタケ

奥伊予栗 栗栽培に適した奥伊予地域で育まれた和栗

乳製品とスイーツ 地元産搾った牛乳を使用したアイスクリーム

宇和米 米どころとして知られる宇和盆地

しし肉 捕獲された猪を「里の襲れん坊」で商標登録

みかん 南向きの急傾斜地を利用して育てられたみかん

海の幸 天然のアジをはじめ、ハマチやヒラメ



MAP 3-A

**R1 須崎海岸** (北部宇和海エリア)  
西予市三瓶町周木1-3-1 33°21'49.8"N 132°23'08.3"E

黒瀬川構造帯の一部。縦じまの岩石は火山灰が固まってできた「凝灰岩(ぎょうかいがん)」です。もとは水平だった地層が地殻変動で現在のように垂直の岩壁になりました。300mほどの遊歩道があり、間近で見るその姿は圧巻です。



MAP 4-C

**R3 狩浜の段々畑** (北部宇和海エリア)  
西予市明浜町狩浜3-208-5 33°18'57.5"N 132°27'33.3"E

愛媛県南予地方は段々畑で有名ですが、特に狩浜では、珍しい石灰岩の段々畑で美味しいみかんが栽培されています。春には菜の花、秋にはみかんで色づく、白い石灰岩とのコントラストが絶景です。



MAP 2-B

**I さざえが岳** (北部宇和海エリア)  
西予市三瓶町泉之715-1 33°24'06.5"N 132°26'23.0"E

三瓶地区の山奥にそびえる高さ360mの岩山。チャートという硬い岩石からできていて、山頂から眺める景観は感動的。岩山の麓には集落もあり、急傾斜地形と共生する地域の人たちの暮らしを知ることができます。



MAP 1-L

**K1 プナの原生林** (四国カルスト・舟戸川エリア)  
西予市野村町大野ヶ原156先 33°29'43.6"N 132°52'00.4"E

約75haの広大なプナの原生林。土壌を豊かにすることから「森の母」とも呼ばれ、原生林が蓄えた水は集落の人々や家畜の命を支えています。約1.2kmの遊歩道も整備され、可愛ぬ高山植物を眺めながら森林浴ができます。



MAP 2-L

**K2 源氏ヶ駄場** (四国カルスト・舟戸川エリア)  
西予市野村町大野ヶ原240 33°28'20.9"N 132°51'58.2"E

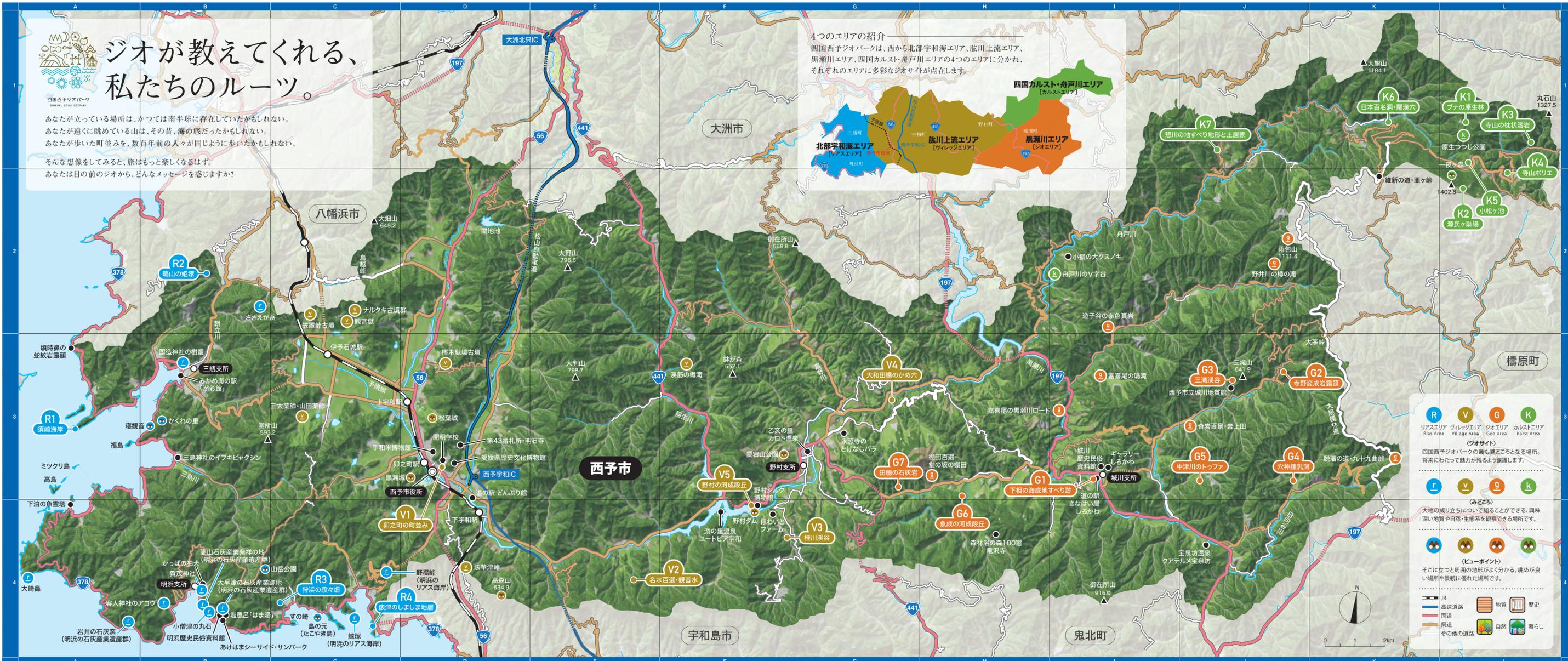
日本三大カルストの一つ四国カルスト。その西端、標高1,402mの最高点からは四国西南部の山並みを一望できます。その地名は源平の戦いに敗れた平家の残党が、白い石灰岩を源氏の白馬と見誤ったという伝説に由来します。



MAP 1-J

**K7 惣川の地すべり地形と土居家** (四国カルスト・舟戸川エリア)  
西予市野村町惣川1290 33°28'38.7"N 132°46'46.6"E

かつて土佐と結ぶ街道の宿場町として栄えた惣川地区。山から続く鍾乳洞は大きな地すべり地形で形成されました。惣川地区にある土居家は文政10年(1827年)に建築された四国最大の規模を誇る木造茅葺民家で、建物の基礎や庭園には玄武岩が使用されています。



ジオが教えてくれる、私たちのルーツ。

あなたが立っている場所は、かつては南半球に存在していたかもしれない。あなたが遠くに眺めている山は、その昔、海の底だったかもしれない。あなたが歩いた町並みを、数百年前の人々が同じように歩いたかもしれない。そんな想像をしてみると、旅はもっと楽しくなるはず。あなたは目の前のジオから、どんなメッセージを感じますか？



- R** リアスエリア (Rias Area)
  - V** ヲレシジリア (Village Area)
  - G** ジオエリア (Geo Area)
  - K** カルストエリア (Karst Area)
- (ジオサイト)  
四国西予ジオパークの最も見どころとなる場所。将来にわたって魅力が残るよう保護します。
- (みどころ)  
大地の成り立ちについて知ることもできる、興味深い地質や自然・生態系を観察できる場所です。
- (ヒューポイント)  
そこに立つと周囲の地形がよく分かる、眺めが良い場所や景観に優れた場所です。
- JR
  - 高速道路
  - 国道
  - 県道
  - その他の道路
  - 地質
  - 歴史
  - 自然
  - 暮らし

**V1 卯之町の町並み** (藍川上流エリア)  
西予市宇和町卯之町三丁目106 33°21'50.6"N 132°30'49.8"E

江戸時代から昭和初期にかけての町並み。白壁や格子窓が特徴で国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。蘭学者の高野長英や日本初の蘭方女性となる楠本イネなどの偉人も暮らししていました。

**V2 名水百選・観音水** (藍川上流エリア)  
西予市宇和町明地3478 33°20'15.9"N 132°35'02.1"E

全国名水百選にも選ばれた鍾乳洞からの湧水。日量平均8,000トン、水質は弱アルカリ性で、四季を通じて14℃の水温に保たれています。夏季にはそうめん流し「名水亭」が営業されています。☎0894(67)0013 ※名水亭

**V3 桂川渓谷** (藍川上流エリア)  
西予市野村町野村17-59-3 33°21'05.0"N 132°38'26.2"E

深い緑のなかに澄み切った清流が美しい渓谷。「チャート」とよばれる硬い岩石が刻み、一帯には岩壁や滝、奇岩が連なっています。かつて乙御前という姫が身を投げたという悲しい伝説も残ります。

**G3 三滝渓谷** (黒瀬川エリア)  
西予市城川町窪野2087 33°24'34.0"N 132°47'29.0"E

黒瀬川構造帯を構成する「三滝火成岩類」の模式地となっており、代表的な岩石を見ることができます。渓谷美も圧巻で、整備されている遊歩道沿いに、大小さまざまな滝と四季折々の自然を楽しむことができます。

**G4 穴神鍾乳洞** (黒瀬川エリア)  
西予市城川町川津南3612 33°23'04.8"N 132°49'07.3"E

中生代ジュラ紀の石灰岩でできた全長約300mの鍾乳洞に75mの遊歩道が整備されています。石筍、石柱が大切に保存されており、ミステリアスな鍾乳洞の世界が広がっています。入場は要予約。☎0894(83)1008 ※川川津南出張所

**G 奇岩百景・岩上田** (黒瀬川エリア)  
西予市城川町窪野7513-1 33°23'55.1"N 132°46'48.5"E

三滝川のほとりにある石灯籠が目印となる高さ約5mのチャートの岩。その岩の上にある窪みのわずかな面積を利用し、稲づくりが行われています。少しの農地でも大切にしようとする人々の気概が伝わります。



MAP 3-D



MAP 4-E



MAP 4-F



MAP 3-J



MAP 3-J



MAP 3-J